最近ピアスに関するトラブルをよく耳にします。ピアストラブルを取り上げている女性誌も多く、特集を読んだ販売員の方もいるはず。しかしこのピアストラブルについて間違った知識をもっている人も多いようです。そこで原因や対処法について、ピアストラブルに詳しい池袋の高橋医院の高橋知之先生にお話を伺いました。

販売員のための ピアストラブル講座

ピアストラブルって一体何？

ピアストラブルとは、ピアスをつけることによっておきる、後触皮膚炎のこと。バイ菌による単純な化膿と、化膿によって引き起こされる金属アレルギーの2タイプに分けられます。つまり最初から金属アレルギーという人は少ないのです。

ピアストラブルの原因は何？

原因は、リンパ液にバイ菌が付着することから始まります。まず、耳たぶに穴を開けること自体が傷を作ることと同じです。傷ができるとリンパ液がでます。このリンパ液が溜るとそこにバイ菌が付着し、化膿が起こります。これが単純な可膿です。そしてこの化膿した状態の中に、ずっとピアスを入れておくと、金属が溶け出し、それがイオン化して体の中に入り込む。そのイオンに対する抗体ができる。次に同じ金属が含まれるアクセサリーを身につけるとかぶれる。これが金属アレルギーです。

もう1つの原因

日本人は欧米人に比べ、耳たぶが厚い。売られているピアスの軸の長さは、ほとんどが6ミリですが、このサイズはもともと欧米人用のサイズのため、日本人の耳にとっては短すぎる。耳たぶが厚いとピアスの頭と止め金で耳を締めつけ、蓋をした状態になるため、リンパ液が外にでません。単純な化膿を治すには、傷口からでるリンパ液をきちんと外に出すような処置をすることが基本。外から消毒液をぬってもダメ。それが出来ないとトラブルが起き易いのです。穴がきちんと完成すれば少々締めつけてもいいのですが、まだやわな時に締めつけると必ずトラブルは起きます。

ピアストラブルを起こさないために

＊トラブルの少ないピアッシング方法

穴開けは、穴開け専用のスタッドを使うこと。スタッドは、厚生省の認可を受けた医療器具で、医療用ステンレスが使われています。このステンレスは、注射針や骨折時に体内に埋め込むネジ等に使われている材料で、アレルギーの原因となるニッケルが含んでいません。また、軸が太くキャッチが硬くて消毒しやすい構造になっています。18金のピアスは軸が細い上、ニッケルやクロムが含まれているので、ピアッシングには絶対向きません。

トラブルが起こったら？

高橋先生の所では、シリコンピアスを使った治療法を行っています。シリコンピアスを用いると、穴をふさがずに治療ができ、ジクジクしたひどい状態の耳でも1ヶ月位できれいに治ります。

これがシリコンピアス

ピアストラブルが起きるまで

ピアッシング（穴開け） ➡ 穴からリンパ液がでる ➡ リンパ液にバイ菌が付着、化膿 ➡ ジクジクした状態が続くと金属が溶け出し、金属アレルギーへ発展

日本人にピアストラブルが多いのはなぜ？

日本人は欧米人に比べ耳たぶが厚い ➡ ピアスの軸の長さが日本人にとって短い ➡ そういうピアスをしているとリンパ液が耳の外に出にくい ➡ リンパ液が溜るとバイ菌が付着し易く、化膿へ発展する

シリコンピアスによる治療法

治療前。化膿とかぶれがひどい状態。

シリコンピアスをつけて一週間後 症状がかなり軽くなってきた。

2週間後。ほとんど完治した。

ピアスに対する誤解

日本には、18金神話というものがあり、18金だったらだいじょうぶ、そんな考えが店員さんの中にも根強いようです。穴を開けて、1週間位したら穴が完成するから、ピアスを入れ替えてもいいとお客さんにいっている店員さんもいるそうです。穴が完成しないうちにピアスを入れ替えようとすると、別の傷を作ったり、別の方向に入ったりします。挿す穴は1つなのに、後ろの穴が2つなんていう人もいるそうです。

極細が重宝になったスタッド

「私の所では、シリコンピアスでピアストラブルを100%治しています。どんなにひどい人でも1ヶ月以内に治ります。金属アレルギーになる前にきちんと治すことが一番大切なのです。

うちでも、アクセサリー店や宝石店の紹介で来院する人がいますが、そういう人の話を聞くと、お店の人が全く間違ったことを教えているケースがたびたびあるんです。トラブルを減らすためにも、お店の人がきちんとした知識を持つことが、非常に大切な事だと思います。」

高橋医院（眼科・形成外科）
東京都豊島区東池袋1-5-6 池袋三和東洋ビル4F
☎03 3987 1150

ピアスに関する注意事項

★ピアッシングを希望するお客様には絶対穴開け専用ピアス（スタッド）使用を薦める。18金のピアスで開けたら大変なことに。

★ピアッシング後間もないお客様にはファッションピアスは薦めない。穴が完成するまで最低1ヶ月はかかります。

★8mm位のロングピアスを揃えてあげると親切。

★ピアストラブルに対する正しい知識を身につける。